

国語「平成29年度の重点」授業構想シート

国 語	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block;">本単の課題</div>	<ul style="list-style-type: none"> ◆文章の内容や表現の特徴を捉え、目的や意図に応じ、条件に即して説明することに課題がある。 ◆目的に応じて、複数の資料を結び付けながら読んだり、必要な情報を取り出して活用したりすることに課題がある。 	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block;">目指す子供の姿</div>		<ul style="list-style-type: none"> ○読み取ったことやそれに基づいて考えたことを、目的や条件に応じて話したり書いたりして伝え合うことができる。 ○複数の本や資料を読み、課題解決のために必要な情報を選び、効果的に活用することができる。
	<p>①育成を目指す国語科の資質・能力に最適な言語活動を位置付け、主体的・対話的で深い学びの実現となるよう工夫改善を図った学習指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇目的や必要性を意識させた言語活動を通して、国語科の資質・能力が獲得できるよう、課題設定や学習指導・支援を工夫するとともに、身に付けた国語科の資質・能力を児童生徒が自覚できるようにする。 ◇言語活動を通して、言葉の特徴や使い方などを理解して、自分の思いや考えを深める学習の充実を図る。 <p>②目的に応じ、複数の文章や資料を読む活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇複数の文章や資料から必要な情報を取り出し、それらを比較したり関係付けたりする活動や、速読・摘読など効果的な読み方を工夫する活動を取り入れる。 ◇朝の読書活動や、図書館を利用した望ましい読書習慣につながる学習活動を充実させる。 				

月 日 ()	学校	年 組	授業者	
単元名 (題材)				

1 育成を目指す国語科の資質・能力に最適な言語活動を位置付け、主体的・対話的で深い学びの実現となるよう工夫改善を図った学習指導の充実

〔例〕教材名「お手紙」

- ①育成を目指す国語科の資質・能力とその育成に最適な言語活動

〔例：(国語科の資質・能力) シリーズ作品に共通する登場人物の行動や会話に着目し、想像を広げながら読む。(Cウ・カ) (最適な言語活動) 大好きな場面を紹介カードに書いて紹介する。〕
- ②学習指導過程の工夫〔例：習得(教科書教材)と活用(自分が選んだ本)の学習活動を読みの視点ごとに繰り返す。〕
- ③育成を目指す国語科の資質・能力を育成するための具体的な指導・支援〔例：好きな場面を見つけるための複数の方法を示す。シリーズの他の作品の行動や会話と結び付けて解釈している児童の読みを取り上げて広めていく。〕
- ④身に付けた国語科の資質・能力を子供自身が自覚できる場面や方法〔例：紹介カードを作成するときに使った読み方やまとめ方のコツを発表し合う。身に付けた国語科の資質・能力を振り返り学習記録に書く。〕

2 目的に応じ、複数の文章や資料を読む活動の充実

- ①本単元で扱う図書や資料と効果的な読み方〔例：『ふたりはともだち』シリーズ、全文まるごと読み〕
- ②読書活動につながる工夫〔例：紹介カードを図書館に掲示する。シリーズになっている作品を紹介する。〕

国語「平成29年度の重点」授業改善シート

国 語	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 本県の課題 </div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 目指す子供の姿 </div>
	<ul style="list-style-type: none"> ◆文章の内容や表現の特徴を捉え、目的や意図に応じ、条件に即して説明することに課題がある。 ◆目的に応じて、複数の資料を結び付けながら読んだり、必要な情報を取り出して活用したりすることに課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○読み取ったことやそれに基づいて考えたことを、目的や条件に応じて話したり書いたりして伝え合うことができる。 ○複数の本や資料を読み、課題解決のために必要な情報を選び、効果的に活用することができる。

①育成を目指す国語科の資質・能力に最適な言語活動を位置付け、主体的・対話的で深い学びの実現となるよう工夫改善を図った学習指導の充実

- ◇目的や必要性を意識させた言語活動を通して、国語科の資質・能力が獲得できるよう、課題設定や学習指導・支援を工夫するとともに、身に付けた国語科の資質・能力を児童生徒が自覚できるようにする。
- ◇言語活動を通して、言葉の特徴や使い方などを理解して、自分の思いや考えを深める学習の充実を図る。

②目的に応じ、複数の文章や資料を読む活動の充実

- ◇複数の文章や資料から必要な情報を取り出し、それらを比較したり関係付けたりする活動や、速読・摘読など効果的な読み方を工夫する活動を取り入れる。
- ◇朝の読書活動や、図書館を利用した望ましい読書習慣につながる学習活動を充実させる。

月 日 ()	学校	年 組	授業者	
単元名			記入者	

1 育成を目指す国語科の資質・能力に最適な言語活動を位置付け、主体的・対話的で深い学びの実現となるよう工夫改善を図った学習指導の充実	
①育成を目指す国語科の資質・能力に最適な言語活動を位置付け、単元を構想している。	4 - 3 - 2 - 1
②育成を目指す国語科の資質・能力の定着を図るため、活用したり繰り返したりするなど学習指導過程を工夫している。	4 - 3 - 2 - 1
③課題を児童生徒自身に意識させ、見通しをもって課題解決に向かわせている。	4 - 3 - 2 - 1
④言語活動を通して国語科の資質・能力を育成するため、「学習の手引き」などの具体的な指導・支援や個に応じた指導・支援を行っている。	4 - 3 - 2 - 1
⑤言語活動を通して、言葉の特徴や使い方への理解を深め、言葉のもつよさを実感させたり、語彙を豊かにしたりするための指導・支援を行っている。	4 - 3 - 2 - 1
⑥身に付けた国語科の資質・能力や学びの深まりを児童生徒が自覚できるよう、振り返り活動を充実させるとともに、評価の工夫改善を行っている。	4 - 3 - 2 - 1
2 目的に応じ、複数の文章や資料を読む活動の充実	
①複数の文章や資料から必要な情報を取り出し、比較したり関係付けたりする活動や、速読・摘読など効果的な読み方を工夫する活動を取り入れている。	4 - 3 - 2 - 1
②読書習慣の形成につながる学習活動や言語環境の整備を行っている。	4 - 3 - 2 - 1
[メモ]	